

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（2005年6月27日設定）
運用方針	北米（米国・カナダ）、欧州、オセアニア（オーストラリア・ニュージーランド）の3地域の国債、州政府債、政府保証債、政府機関債、国際機関債およびジャパン・アクティブ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 公社債とジャパン・アクティブ・マザーファンド受益証券への投資比率は、金利動向や中期的な市況見通し等に基づき決定します。 公社債運用における各地域への投資比率は概ね3分の1程度とします。 投資する国債以外の公社債は、原則としてA-格相当以上の格付けを有するものとします。 実質組入外貨建資産については、原則として替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ベビー ファンド 北米、欧州、オセアニアの各地域の公社債およびジャパン・アクティブ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。
	マザーファンド わが国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビー ファンド 株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド 株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	経費等控除後の利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。

運用報告書（全体版）

世界ソブリン債券・
日本株ファンド（毎月分配型）

愛称：夢航路



第232期（決算日：2024年12月9日）

第233期（決算日：2025年1月8日）

第234期（決算日：2025年2月10日）

第235期（決算日：2025年3月10日）

第236期（決算日：2025年4月8日）

第237期（決算日：2025年5月8日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「世界ソブリン債券・日本株ファンド（毎月分配型）」は、去る5月8日に第237期の決算を行いましたので、法令に基づいて第232期～第237期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号

ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期 (分配額)	基準価額			(参考指標①) 東証株価指数 (TOPIX)	(参考指標②) FTSE北米・歐州・オセアニア合成指 数(円換算ベース)		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	税込み分配金	期中騰落率	(配当込み)	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率					
208期(2022年12月8日)	円 9,191	円 15	% △ 0.2	3,177.50	% △ 0.8	312.19	% 0.5	30.8	% —	% 66.4	% — 3,194
209期(2023年1月10日)	8,880	15	△ 3.2	3,083.51	△ 3.0	300.05	△ 3.9	31.6	—	66.2	— 3,073
210期(2023年2月8日)	8,989	15	1.4	3,252.75	5.5	299.27	△ 0.3	33.0	—	64.9	— 3,080
211期(2023年3月8日)	9,130	15	1.7	3,364.12	3.4	301.91	0.9	31.1	—	64.5	— 3,106
212期(2023年4月10日)	9,148	15	0.4	3,279.99	△ 2.5	307.13	1.7	30.0	—	65.6	— 3,108
213期(2023年5月8日)	9,393	15	2.8	3,437.23	4.8	313.28	2.0	30.6	—	65.2	— 3,183
214期(2023年6月8日)	9,576	15	2.1	3,639.01	5.9	313.87	0.2	32.5	—	65.1	— 3,199
215期(2023年7月10日)	9,718	15	1.6	3,729.74	2.5	317.78	1.2	30.0	—	66.5	— 3,204
216期(2023年8月8日)	9,785	15	0.8	3,810.54	2.2	320.46	0.8	30.3	—	66.8	— 3,210
217期(2023年9月8日)	9,917	15	1.5	3,923.44	3.0	321.80	0.4	31.4	—	65.1	— 3,231
218期(2023年10月10日)	9,795	15	△ 1.1	3,879.47	△ 1.1	318.60	△ 1.0	31.1	—	65.7	— 3,169
219期(2023年11月8日)	9,940	15	1.6	3,869.28	△ 0.3	327.29	2.7	30.3	—	66.3	— 3,202
220期(2023年12月8日)	9,891	15	△ 0.3	3,901.95	0.8	325.53	△ 0.5	29.1	—	67.3	— 3,112
221期(2024年1月9日)	10,167	15	2.9	4,056.12	4.0	335.01	2.9	29.7	—	67.5	— 3,177
222期(2024年2月8日)	10,464	15	3.1	4,307.75	6.2	338.64	1.1	31.4	—	65.6	— 3,234
223期(2024年3月8日)	10,661	15	2.0	4,585.49	6.4	344.05	1.6	30.4	—	66.1	— 3,251
224期(2024年4月8日)	10,786	15	1.3	4,630.80	1.0	347.82	1.1	30.9	—	65.4	— 3,245
225期(2024年5月8日)	10,843	15	0.7	4,593.89	△ 0.8	354.36	1.9	30.7	—	65.4	— 3,234
226期(2024年6月10日)	11,072	15	2.3	4,727.13	2.9	360.36	1.7	31.7	—	64.3	— 3,268
227期(2024年7月8日)	11,429	15	3.4	4,877.16	3.2	373.03	3.5	32.2	—	65.0	— 3,348
228期(2024年8月8日)	10,172	15	△ 10.9	4,187.06	△ 14.1	344.36	△ 7.7	30.4	—	66.4	— 2,948
229期(2024年9月9日)	10,394	15	2.3	4,388.95	4.8	346.53	0.6	29.1	—	65.8	— 2,982
230期(2024年10月8日)	10,748	15	3.6	4,635.77	5.6	354.46	2.3	29.8	—	65.0	— 3,081
231期(2024年11月8日)	10,857	15	1.2	4,709.94	1.6	358.71	1.2	30.3	—	65.3	— 3,086
232期(2024年12月9日)	10,734	15	△ 1.0	4,698.60	△ 0.2	351.33	△ 2.1	31.6	—	65.2	— 3,022
233期(2025年1月8日)	10,901	15	1.7	4,765.56	1.4	357.83	1.9	31.9	—	65.2	— 3,052
234期(2025年2月8日)	10,690	15	△ 1.8	4,702.20	△ 1.3	348.84	△ 2.5	32.8	—	65.0	— 2,978
235期(2025年3月10日)	10,482	15	△ 1.8	4,648.47	△ 1.1	343.61	△ 1.5	29.4	—	65.9	— 2,905
236期(2025年4月8日)	10,196	15	△ 2.6	4,232.03	△ 9.0	345.01	0.4	27.3	—	68.3	— 2,808
237期(2025年5月8日)	10,580	15	3.9	4,696.65	11.0	348.65	1.1	29.8	—	66.2	— 2,912

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指標を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指標値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指標の算出、指標値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

(注) 「FTSE北米・欧州・オセアニア合成指数（円換算ベース）」（以下、本指標）は委託会社により開発されております。本指標はFTSE Fixed Income LLCにより運営されているFTSE世界国債インデックスに含まれるサブインデックスを委託会社が独自に合成したもの

です。またロンドン証券取引所グループ各社（以下「LSEグループ」）によって出資、保証、販売または販売促進されるものではありません。FTSE RussellはLSEグループ会社の商号です。

F T S E 世界国債インデックスのすべての権利はインデックス保有者であるLSEグループに帰属します。「FTSE®」、「FTSE Russell®」はLSEグループ会社の商標であり、ライセンスを保有するLSEグループ会社によって使用されています。

F T S E 世界国債インデックスはFTSE Fixed Income LLCまたはその代理人によって計算されています。LSEグループのいかなる当事者も(a)指数における誤りについて（過失の有無を問わず）何人にも責任を負いません。(b) F T S E 世界国債インデックスの投資、マーケティングまたは取引に関する義務または責任を何ら負うものではありません。LSEグループはF T S E 世界国債インデックスを使用した結果や、三菱UFJアセットマネジメント株式会社より使用されるあらゆる特定目的へのそれらの適合性についていかなる要求、予測、補償、表明も行いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額 騰落率	(参考指標①) 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)	(参考指標②) FTSE北米・欧州・オセアニア合算指数 (円換算ベース) 騰落率	株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	債券先物比率
第232期	(期首) 2024年11月8日	円 10,857	% —	% 4,709.94	% —	% 358.71	% 30.3	% 65.3
	11月末	10,722	△1.2	4,606.07	△2.2	352.81	△1.6	30.8
	(期末) 2024年12月9日	10,749	△1.0	4,698.60	△0.2	351.33	△2.1	31.6
第233期	(期首) 2024年12月9日	10,734	—	4,698.60	—	351.33	—	31.6
	12月末	10,981	2.3	4,791.22	2.0	360.07	2.5	31.7
	(期末) 2025年1月8日	10,916	1.7	4,765.56	1.4	357.83	1.9	31.9
第234期	(期首) 2025年1月8日	10,901	—	4,765.56	—	357.83	—	31.9
	1月末	10,809	△0.8	4,797.95	0.7	352.65	△1.4	32.6
	(期末) 2025年2月10日	10,705	△1.8	4,702.20	△1.3	348.84	△2.5	32.8
第235期	(期首) 2025年2月10日	10,690	—	4,702.20	—	348.84	—	32.8
	2月末	10,536	△1.4	4,616.34	△1.8	345.51	△1.0	29.2
	(期末) 2025年3月10日	10,497	△1.8	4,648.47	△1.1	343.61	△1.5	29.4
第236期	(期首) 2025年3月10日	10,482	—	4,648.47	—	343.61	—	29.4
	3月末	10,617	1.3	4,626.52	△0.5	349.17	1.6	28.9
	(期末) 2025年4月8日	10,211	△2.6	4,232.03	△9.0	345.01	0.4	27.3
第237期	(期首) 2025年4月8日	10,196	—	4,232.03	—	345.01	—	27.3
	4月末	10,517	3.1	4,641.96	9.7	346.19	0.3	29.6
	(期末) 2025年5月8日	10,595	3.9	4,696.65	11.0	348.65	1.1	29.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

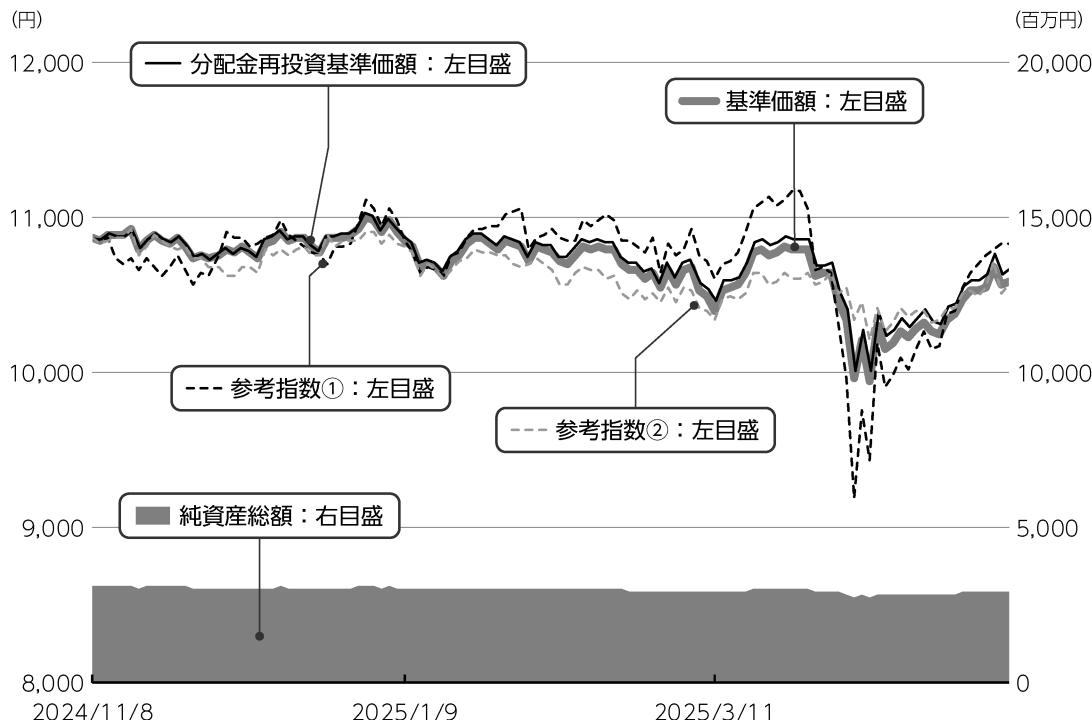
(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第232期～第237期：2024年11月9日～2025年5月8日

〉当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第232期首	10,857円
第237期末	10,580円
既払分配金	90円
騰 落 率	-1.7%
(分配金再投資ベース)	

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ1.7%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

》基準価額の主な変動要因**上昇要因**

債券の利子収益や、マザーファンドへの投資による実質組入銘柄の株価が上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

信託報酬の計上や、米ドル・豪ドル・ユーロが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第232期～第237期：2024年11月9日～2025年5月8日

▶ 投資環境について

▶ 債券市況

主要組入国の長期金利は、米国と豪州で低下し、ドイツでは概ね横ばいとなりました。

米国大統領選においてトランプ氏が勝利し財政悪化懸念が高まったことや、ドイツにて防衛費増額と債務ブレーキ条項の緩和が発表され、欧州の財政支出拡大の見方が強まることなどが投資国の長期金利の上昇要因となった一方、米国の関税政策によるグローバル経済の減速懸念の高まりなどが低下要因となりました。期間を通じて見ると主要組入国の長期金利は、米国と豪州で低下し、ドイツでは概ね横ばいとなりました。

▶ 為替市況

米ドル・豪ドル・ユーロは対円で下落しました。

日銀の金融政策正常化の姿勢や、米国の関税政策によるグローバル経済の減速懸

念の高まりなどを背景に、米ドル・豪ドル・ユーロは対円で下落しました。

▶ 国内株式市況

国内株式市況は下落しました。

期間の初めから2025年3月下旬にかけては、米国大統領選挙に勝利したトランプ氏の政策に対する期待感が高まることなどが市況を下支えしたものの、中国における人工知能技術の進展をきっかけに、半導体の需要が減速することへの懸念が高まることなどを背景に、一進一退の展開となりました。

4月上旬から期間末では、米国のトランプ政権による関税政策の影響により不確実性が高まることや外国為替市場で円高・米ドル安が進行したことなどにより国内株式市況は大きく下落したものの、期間の終わりにかけて戻り基調となりました。

》当該投資信託のポートフォリオについて

▶世界ソブリン債券・日本株ファンド (毎月分配型)

北米、欧州、オセアニアの3地域のソブリン債券およびジャパン・アクティブ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざし、運用を行いました。

組入比率

期間を通じて外貨建て債券の組入比率を70%程度に維持するとともに、ジャパン・アクティブ・マザーファンド受益証券の組入比率を30%程度に維持しました。

運用経過

外貨建て債券

北米（米国・カナダ）、欧州、オセアニア（オーストラリア・ニュージーランド）各地域への投資比率を概ね（外貨建て資産全体に対して）3分の1程度に維持するとともに、各地域におけるリスク

（デュレーション（平均回収期間や金利感応度）、年限別構成など）を概ね市場平均並みに維持しました。

また、各地域ともに国債を中心に組み入れました。

▶ジャパン・アクティブ・マザーファンド

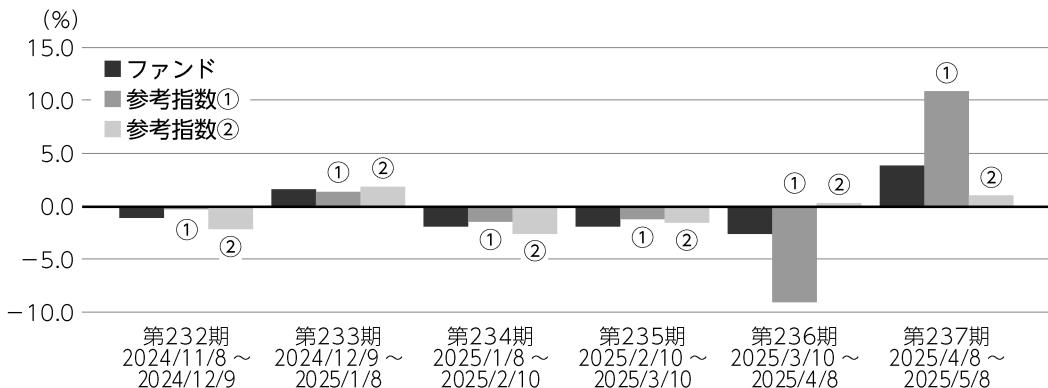
わが国の株式の中から、「資産・利益等と比較して株価が割安と判断され、かつ、優れたマネジメント力で継続的な利益成長や企業再生・復活が期待できる銘柄」を厳選し投資しました。

組入銘柄数は概ね52～56銘柄程度で推移させました。株価水準と企業の競争力や業績の変化などを勘案し、より割安と判断される銘柄への入れ替えを機動的・継続的に行いました。当期間では、鹿島建設や東宝など12銘柄を新規に組み入れました。また、ホシザキやオリエンタルランドなど11銘柄を全株売却しました。

第232期～第237期：2024/11/9～2025/5/8

〉当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額と参考指標の対比（騰落率）



※ ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指標の騰落率との対比です。

参考指標は①東証株価指数（T O P I X）（配当込み）、②F T S E 北米・欧州・オセアニア合算指数（円換算ベース）です。

》分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかつた利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第232期 2024年11月9日～ 2024年12月9日	第233期 2024年12月10日～ 2025年1月8日	第234期 2025年1月9日～ 2025年2月10日	第235期 2025年2月11日～ 2025年3月10日	第236期 2025年3月11日～ 2025年4月8日	第237期 2025年4月9日～ 2025年5月8日
当期分配金 (対基準価額比率)	15 (0.140%)	15 (0.137%)	15 (0.140%)	15 (0.143%)	15 (0.147%)	15 (0.142%)
当期の収益	10	15	11	10	15	15
当期の収益以外	4	—	3	4	—	—
翌期繰越分配対象額	1,811	1,819	1,816	1,811	1,840	1,848

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(作成対象期間末での見解です。)

▶ 世界ソブリン債券・日本株ファンド (毎月分配型)

安定的な分配原資を確保するための利子収入および国内株式市況動向などを考慮し、当面、外貨建て債券の組入比率を70%程度、国内株式の組入比率を30%程度に維持する方針です。

(外貨建て債券)

引き続き、安定した利子収入の確保を目的として、各地域への投資比率を（外貨建て資産全体に対して）概ね3分の1程度に維持するとともに、各地域におけるリスクを概ね市場平均並みに維持する方針です。

▶ ジャパン・アクティブ・マザーファンド

中長期的な信託財産の成長を目標に、企業の収益力や資産価値から判断して、株

価が割安な水準にある銘柄を厳選し、ベンチマークである東証株価指数（TOKYO STOCK INDEX）（配当込み）を中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行います。組入銘柄の選択では、資産・利益等と比較して株価が割安と判断されることに加え、優れたマネジメント力で継続的な利益成長や企業再生・復活が期待できる銘柄に注目します。

主要国の金融政策や米国の関税動向を注視していく必要がありますが、国内における賃金上昇を背景とした購買力の高まりや企業の収益性重視の姿勢により国内企業業績の拡大が期待できると考えています。

このような投資環境の中、ボトムアップリサーチを徹底し、引き続きチームによるリサーチ体制のもと、株式市場が織り込みきれていない将来的な変化を捉えることで割安銘柄の発掘に努めます。

2024年11月9日～2025年5月8日

〉1万口当たりの費用明細

項目	第232期～第237期		項目の概要
	金額(円)	比率(%)	
(a)信託報酬	70	0.655	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×(作成期中の日数÷年間日数)
(投信会社)	(32)	(0.300)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(35)	(0.328)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	2	0.018	(b)売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株式)	(2)	(0.018)	
(c)その他費用	3	0.028	(c)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.026)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	75	0.701	

作成期中の平均基準価額は、10,681円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

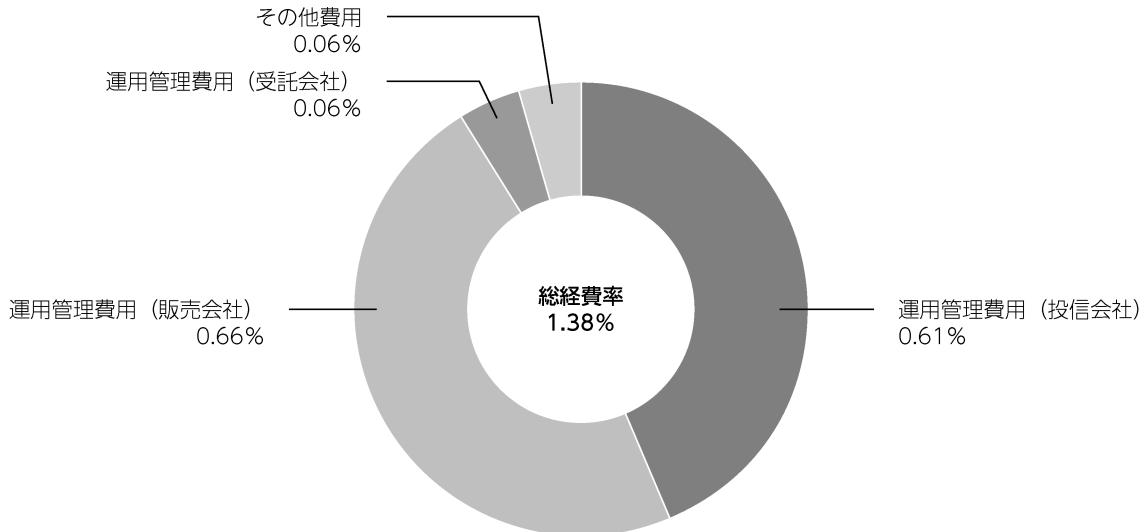
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.38%**です。



- (注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年11月9日～2025年5月8日)

公社債

			第232期～第237期	
			買付額	売付額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 185	千アメリカドル 223
	カナダ	国債証券	千カナダドル 87	千カナダドル 94
	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 129	千イギリスポンド 55
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 26	千スウェーデンクローネ 29
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 124	千ノルウェークローネ 123

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第232期～第237期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ジャパン・アクティブ・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 15,122	千円 100,000

○株式売買比率

(2024年11月9日～2025年5月8日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第232期～第237期	
	ジャパン・アクティブ・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額		5,804,840千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額		6,507,427千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		0.89

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月9日～2025年5月8日)

利害関係人との取引状況

<世界ソブリン債券・日本株ファンド（毎月分配型）>

該当事項はございません。

<ジャパン・アクティブ・マザーファンド>

区分	第232期～第237期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
株式	百万円 2,983	百万円 66	% 2.2	百万円 2,821	百万円 18	% 0.6

平均保有割合 13.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人の発行する有価証券等

<ジャパン・アクティブ・マザーファンド>

種類	第232期～第237期		
	買付額	売付額	第237期末保有額
株式	百万円 51	百万円 88	百万円 348

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<ジャパン・アクティブ・マザーファンド>

種類	第232期～第237期	
	買付額	
株式	百万円 0.165108	

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	第232期～第237期
売買委託手数料総額 (A)	533千円
うち利害関係人への支払額 (B)	8千円
(B) / (A)	1.5%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2025年5月8日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	額面金額	第237期末						
		評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 4,430	千アメリカドル 4,405	千円 632,853	% 21.7	% —	% 12.1	% 5.2	% 4.4
カナダ	千カナダドル 170	千カナダドル 164	千円 17,043	0.6	—	0.6	—	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	—	—	—	—	—
ドイツ	930	1,108	180,163	6.2	—	6.2	—	—
イタリア	650	765	124,382	4.3	—	4.3	—	—
フランス	1,010	712	115,811	4.0	—	3.0	—	1.0
スペイン	990	917	149,200	5.1	—	2.6	—	2.5
イギリス	千イギリスポンド 450	千イギリスポンド 402	千円 76,924	2.6	—	1.8	0.9	—
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 340	千スウェーデンクローネ 308	千円 4,587	0.2	—	0.1	0.0	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 210	千ノルウェークローネ 187	千円 2,607	0.1	—	0.1	—	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 340	千ポーランドズロチ 297	千円 11,313	0.4	—	0.3	—	0.1
オーストラリア	千オーストラリアドル 6,700	千オーストラリアドル 5,733	千円 530,096	18.2	—	3.6	8.1	6.5
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 1,080	千ニュージーランドドル 962	千円 82,235	2.8	—	1.6	1.2	—
合計	—	—	千円 1,927,220	66.2	—	36.3	15.4	14.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		第237期末					償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額		外貨建金額	邦貨換算金額	
				千アメリカドル	千アメリカドル			
アメリカ	%	千アメリカドル	千円					
国債証券	0.375 T-NOTE 270731 2 T-BOND 411115 5 T-BOND 370515 6 T-BOND 260215 6.125 T-BOND 271115 6.25 T-BOND 300515 6.875 T-BOND 250815	0.375 2.0 5.0 6.0 6.125 6.25 6.875	320 600 1,440 650 720 470 230	296 410 1,525 659 761 520 231	42,650 58,972 219,155 94,729 109,323 74,731 33,291	2027/7/31 2041/11/15 2037/5/15 2026/2/15 2027/11/15 2030/5/15 2025/8/15		
小 計					632,853			
カナダ			千カナダドル	千カナダドル				
国債証券	0.5 CAN GOVT 301201 2.75 CAN GOVT 330601	0.5 2.75	30 140	26 137	2,751 14,292	2030/12/1 2033/6/1		
小 計					17,043			
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ				
ドイツ	国債証券	4.75 BUND 340704	4.75	930	1,108	180,163	2034/7/4	
イタリア	国債証券	5.75 ITALY GOVT 330201	5.75	650	765	124,382	2033/2/1	
フランス	国債証券	0.25 O.A.T 261125 0.5 O.A.T 400525	0.25 0.5	180 830	175 536	28,557 87,254	2026/11/25 2040/5/25	
スペイン	国債証券	0.1 SPAIN GOVT 310430 1.95 SPAIN GOVT 260430	0.1 1.95	540 450	467 450	75,960 73,239	2031/4/30 2026/4/30	
小 計					569,557			
イギリス			千イギリスポンド	千イギリスポンド				
国債証券	1.5 GILT 470722 4.125 GILT 290722 4.25 GILT 401207 4.75 GILT 381207	1.5 4.125 4.25 4.75	90 130 90 140	47 131 83 140	8,998 25,116 16,004 26,805	2047/7/22 2029/7/22 2040/12/7 2038/12/7		
小 計					76,924			
スウェーデン			千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ				
国債証券	0.125 SWD GOVT 310512 0.75 SWD GOVT 291112	0.125 0.75	240 100	213 94	3,178 1,409	2031/5/12 2029/11/12		
小 計					4,587			
ノルウェー			千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ				
国債証券	1.375 NORWE GOVT 300819 2.125 NORWE GOVT 320518	1.375 2.125	70 140	62 125	864 1,743	2030/8/19 2032/5/18		
小 計					2,607			
ポーランド			千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ				
国債証券	1.25 POLAND 301025 2.5 POLAND 260725	1.25 2.5	250 90	209 88	7,958 3,354	2030/10/25 2026/7/25		
小 計					11,313			
オーストラリア			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル				
国債証券	1.75 AUST GOVT 510621 3.25 AUST GOVT 290421	1.75 3.25	2,150 2,570	1,148 2,551	106,208 235,913	2051/6/21 2029/4/21		

世界ソブリン債券・日本株ファンド（毎月分配型）

銘 柄	第237期末					償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額			
	%	千オーストラリアドル	外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア						
国債証券	4.75	AUST GOVT 270421	4.75	1,980	2,033	187,973
小 計					530,096	
ニュージーランド			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
国債証券	1.5	NZ GOVT 310515	1.5	230	199	17,010
	2.75	370415	2.75	430	353	30,176
	3.0	290420	3.0	420	410	35,047
小 計					82,235	
合 計					1,927,220	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

親投資信託残高

銘 柄	第231期末		第237期末	
	口 数	口 数	評 価 額	
ジャパン・アクティブ・マザーファンド	千口	千口	千円	
	150,442	135,320	883,901	

○投資信託財産の構成

(2025年5月8日現在)

項 目	第237期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 1,927,220	% 66.0
ジャパン・アクティブ・マザーファンド	883,901	30.3
コール・ローン等、その他	108,273	3.7
投資信託財産総額	2,919,394	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産（1,971,646千円）の投資信託財産総額（2,919,394千円）に対する比率は67.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものであります。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=143.64円	1カナダドル=103.89円	1ユーロ=162.57円	1イギリスポンド=191.13円
1スウェーデンクローネ=14.87円	1ノルウェークローネ=13.90円	1ボーランドズロチ=38.07円	1オーストラリアドル=92.46円
1ニュージーランドドル=85.41円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第232期末	第233期末	第234期末	第235期末	第236期末	第237期末
	2024年12月9日現在	2025年1月8日現在	2025年2月10日現在	2025年3月10日現在	2025年4月8日現在	2025年5月8日現在
(A) 資産	円	円	円	円	円	円
コール・ローン等	3,035,687,819	3,062,820,739	3,044,912,133	2,913,031,494	2,815,921,078	2,919,394,470
公社債(評価額)	79,442,590	62,889,386	66,902,132	105,492,262	79,484,389	80,735,905
ジャパン・アクティヴ・マザーファンド(評価額)	1,970,094,084	1,989,531,812	1,935,921,034	1,915,497,932	1,918,576,615	1,927,220,225
未収入金	968,807,355	987,988,829	987,206,526	865,727,998	785,875,226	883,901,574
未収利息	—	—	30,385,000	—	—	—
前払費用	15,661,391	20,524,239	22,414,685	23,524,265	29,015,862	24,385,479
その他未収益	9,480	10,113	9,716	503,685	503,765	494,928
(B) 負債	13,199,099	10,298,854	66,831,355	7,277,393	7,221,387	7,241,316
未払金	—	—	58,564,980	—	—	—
未払収益分配金	4,223,822	4,200,161	4,178,857	4,158,184	4,132,232	4,128,622
未払解約金	5,529,900	2,767,298	481,939	107,226	5	218
未払信託報酬	3,433,373	3,319,785	3,593,013	3,001,487	3,078,387	3,101,629
その他未払費用	12,004	11,610	12,566	10,496	10,763	10,847
(C) 純資産総額(A-B)	3,022,488,720	3,052,521,885	2,978,080,778	2,905,754,101	2,808,699,691	2,912,153,154
元本	2,815,881,848	2,800,107,821	2,785,905,169	2,772,122,974	2,754,821,971	2,752,414,989
次期繰越損益金	206,606,872	252,414,064	192,175,609	133,631,127	53,877,720	159,738,165
(D) 受益権総口数	2,815,881,848口	2,800,107,821口	2,785,905,169口	2,772,122,974口	2,754,821,971口	2,752,414,989口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,734円	10,901円	10,690円	10,482円	10,196円	10,580円

○損益の状況

項目	第232期	第233期	第234期	第235期	第236期	第237期
	2024年11月9日～ 2024年12月9日	2024年12月10日～ 2025年1月8日	2025年1月9日～ 2025年2月10日	2025年2月11日～ 2025年3月10日	2025年3月11日～ 2025年4月8日	2025年4月9日～ 2025年5月8日
(A) 配当等収益	円 6,394,415	円 6,499,138	円 6,812,620	円 5,774,304	円 5,934,982	円 6,193,326
受取利息	6,203,278	6,309,054	6,624,574	5,570,665	5,774,755	6,003,395
その他収益金	191,137	190,084	188,046	203,639	160,227	189,931
(B) 有価証券売買損益	△33,077,142	47,980,935	△57,729,617	△56,075,199	△77,539,051	106,952,700
売買益	53,028,420	96,506,056	20,503,539	20,191,906	30,201,969	134,892,029
売買損	△86,105,562	△48,525,121	△78,233,156	△76,267,105	△107,741,020	△27,939,329
(C) 信託報酬等	△3,698,671	△3,331,395	△3,874,970	△3,148,115	△3,199,072	△3,112,476
(D) 当期損益金(A+B+C)	△30,381,398	51,148,678	△54,791,967	△53,449,010	△74,803,141	110,033,550
(E) 前期繰越損益金	233,661,116	197,927,209	243,614,107	183,716,102	125,318,720	46,338,694
(F) 追加信託差損益金	7,550,976	7,538,338	7,532,326	7,522,219	7,494,373	7,494,543
(配当等相当額)	(103,371,844)	(102,849,976)	(102,384,744)	(101,938,089)	(101,359,693)	(101,330,598)
(売買損益相当額)	(△ 95,820,868)	(△ 95,311,638)	(△ 94,852,418)	(△ 94,415,870)	(△ 93,865,320)	(△ 93,836,055)
(G) 計(D+E+F)	210,830,694	256,614,225	196,354,466	137,789,311	58,009,952	163,866,787
(H) 収益分配金	△4,223,822	△4,200,161	△4,178,857	△4,158,184	△4,132,232	△4,128,622
次期繰越損益金(G+H)	206,606,872	252,414,064	192,175,609	133,631,127	53,877,720	159,738,165
追加信託差損益金	7,550,976	7,538,338	7,532,326	7,522,219	7,494,373	7,494,543
(配当等相当額)	(103,371,864)	(102,850,052)	(102,384,768)	(101,938,094)	(101,361,018)	(101,330,605)
(売買損益相当額)	(△ 95,820,888)	(△ 95,311,714)	(△ 94,852,442)	(△ 94,415,875)	(△ 93,866,645)	(△ 93,836,062)
分配準備積立金	406,647,579	406,750,491	403,582,700	400,285,128	405,648,956	407,338,923
繰越損益金	△207,591,683	△161,874,765	△218,939,417	△274,176,220	△359,265,609	△255,095,301

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首(前作成期末)元本額 2,842,894,795円

作成期中追加設定元本額 2,396,410円

作成期中一部解約元本額 92,876,216円

また、1口当たり純資産額は、作成期末1,0580円です。

②分配金の計算過程

項目	2024年11月9日～ 2024年12月9日	2024年12月10日～ 2025年1月8日	2025年1月9日～ 2025年2月10日	2025年2月11日～ 2025年3月10日	2025年3月11日～ 2025年4月8日	2025年4月9日～ 2025年5月8日
費用控除後の配当等収益額	2,848,671円	6,623,815円	3,116,140円	2,903,323円	12,036,983円	6,228,587円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	103,371,864円	102,850,052円	102,384,768円	101,938,094円	101,361,018円	101,330,605円
分配準備積立金額	408,022,730円	404,326,837円	404,645,417円	401,539,989円	397,744,205円	405,238,958円
当ファンドの分配対象収益額	514,243,265円	513,800,704円	510,146,325円	506,381,406円	511,142,206円	512,798,150円
1万口当たり収益分配対象額	1,826円	1,834円	1,831円	1,826円	1,855円	1,863円
1万口当たり分配金額	15円	15円	15円	15円	15円	15円
収益分配金金額	4,223,822円	4,200,161円	4,178,857円	4,158,184円	4,132,232円	4,128,622円

〇分配金のお知らせ

	第232期	第233期	第234期	第235期	第236期	第237期
1万口当たり分配金（税込み）	15円	15円	15円	15円	15円	15円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*三義UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせくださいか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

[お知らせ]

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2025年4月1日)

ジャパン・アクティブ・マザーファンド

《第22期》決算日2024年10月30日

[計算期間：2023年10月31日～2024年10月30日]

「ジャパン・アクティブ・マザーファンド」は、10月30日に第22期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第22期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の株式の中から、「資産・利益等と比較して株価が割安と判断され、かつ、優れたマネジメント力で継続的な利益成長や企業再生・復活が期待できる銘柄」を厳選し投資します。東証株価指数（TOPIX）（配当込み）をベンチマークとし、中長期的に同指数を上回る投資成果をめざして運用を行います。
主要運用対象	わが国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	東証株価指数		株組入比率	株先物比率	純資産額
		期騰落率	中率			
18期(2020年10月30日)	円 30,373	% 0.8	(TOPIX) 2,464.21	% △ 2.9	% 98.4	% 3,723 百万円
19期(2021年11月1日)	41,469	36.5	3,257.65	32.2	98.0	4,202
20期(2022年10月31日)	41,019	△ 1.1	3,156.44	△ 3.1	97.7	3,369
21期(2023年10月30日)	50,689	23.6	3,743.72	18.6	97.6	4,069
22期(2024年10月30日)	62,100	22.5	4,643.72	24.0	97.6	6,259

(注) 東証株価指数(TOPIX)(配当込み)とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数值及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指數の算出、指數値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	東 証 株 価 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	(T O P I X) (配当込み)		
(期 首) 2023年10月30日	円 50,689	% —	3,743.72	% —	% 97.6
10月末	51,296	1.2	3,781.64	1.0	97.9
11月末	53,755	6.0	3,986.65	6.5	98.1
12月末	53,318	5.2	3,977.63	6.2	98.7
2024年1月末	58,070	14.6	4,288.36	14.5	98.9
2月末	60,007	18.4	4,499.61	20.2	97.9
3月末	62,684	23.7	4,699.20	25.5	97.8
4月末	62,362	23.0	4,656.27	24.4	97.8
5月末	63,478	25.2	4,710.15	25.8	98.2
6月末	64,846	27.9	4,778.56	27.6	98.8
7月末	63,195	24.7	4,752.72	27.0	99.0
8月末	61,662	21.6	4,615.06	23.3	99.0
9月末	61,341	21.0	4,544.38	21.4	98.0
(期 末) 2024年10月30日	62,100	22.5	4,643.72	24.0	97.6

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

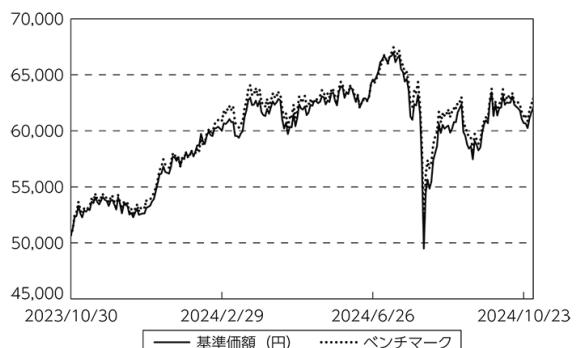
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ22.5%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの謄落率は、ベンチマークの謄落率(24.0%)を1.5%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

半導体関連企業の業績拡大期待が高まったことや国内企業の積極的な株主還元姿勢が好感されたことなどから国内株式市況が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

2024年7月以降、外国為替市場で円高・米ドル安が急速に進行したことや、半導体需要の拡大に向けた期待に過熱感があるとの見方が強まつことなどから一時的に国内株式市況が下落したことが、基準価額の一時的な下落要因となりました。

銘柄要因

上位5銘柄…日立製作所、ライフドリンク カンパニー、アドバンテスト、東京海上ホールディングス、SWCC

下位5銘柄…東京エレクトロン、オリエンタルランド、トヨタ自動車、京成電鉄、エーザイ

●投資環境について

◎国内株式市況

- ・国内株式市況は上昇しました。
- ・期間の初めから2024年7月上旬にかけては、半導体関連企業の業績拡大期待が高まったことや外国為替市場における円安・米ドル高の進行が輸出関連企業の業績改善期待につながったこと、国内企業の積極的な株主還元姿勢が好感されたことなどから、国内株式市況は上昇しました。
- ・7月中旬から期間末にかけては、外国為替市場で日米の金利差縮小を見込んで円高・米ドル安が急速に進行したことや、米中関係の悪化が懸念される中で半導体需要の拡大に対する市場の期待に過熱感があるとの見方が強まつしたことなどから、国内株式市況は下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国の株式の中から、「資産・利益等と比較して株価が割安と判断され、かつ、優れたマネジメント力で継続的な利益成長や企業再生・復活が期待できる銘柄」を厳選し投資しました。
- ・組入銘柄数は概ね54～68銘柄程度で推移させました。株価水準と企業の競争力や業績の変化などを勘案し、より割安と判断される銘柄への入れ替えを機動的・継続的に行いました。当期間では、SWCCや三井物産など12銘柄を新規に組み入れました。また、日本電信電話や三菱マテリアルなど26銘柄を全株売却しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について (プラス要因)

- ・業種配分要因：非鉄金属、保険業をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。
- ・銘柄選択要因：ライフドリンク カンパニー、川崎重工業をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。

(マイナス要因)

- ・業種配分要因：パルプ・紙、鉄鋼をベンチマークに対して概ねオーバーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。
- ・銘柄選択要因：オリエンタルランド、エーザイをベンチマークに対して概ねオーバーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。

○今後の運用方針

・中長期的な信託財産の成長を目標に、企業の収益力や資産価値から判断して、株価が割安な水準にある銘柄を厳選し、ベンチマークであるTOP INDEX（配当込み）を中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行います。組入銘柄の選択では、資産・利益等と比較して株価が割安と判断されることに加え、優れたマネジメント力で継続的な利益成長や企業再生・復活が期待できる銘柄に注目します。

- ・主要国の金融政策変更による今後の金融環境を注視していく必要はありますが、国内における賃金上昇を背景とした購買力の高まりや企業の収益性重視の姿勢により国内企業業績の拡大が期待できると考えています。
- ・このような投資環境の中、ボトムアップリサーチを徹底し、引き続きチームによるリサーチ体制のもと、株式市場が織り込みきれていない将来的な変化を捉えることで割安銘柄の発掘に努めます。

○ 1万口当たりの費用明細

(2023年10月31日～2024年10月30日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	円 (66)	% (0.111)	(a)売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
合計	66	0.111	
期中の平均基準価額は、59,684円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2023年10月31日～2024年10月30日)

株式

国内	上場	買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
		千株 2,253 (330)	千円 5,537,583 (-)	千株 2,229	千円 4,196,190

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○ 株式売買比率

(2023年10月31日～2024年10月30日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	9,733,774千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,127,526千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.89

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月31日～2024年10月30日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 5,537	百万円 117	2.1	百万円 4,196	百万円 270	6.4

利害関係人の発行する有価証券等

種類	買付額	売付額	当期末保有額
株式	百万円 311	百万円 87	百万円 341

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種類	買付額
株式	百万円 15

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額 (A)	5,817千円
うち利害関係人への支払額 (B)	291千円
(B) / (A)	5.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2024年10月30日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当期末		
		株数	株数	評価額
鉱業 (-%)		千株	千株	千円
I N P E X	9.2	—	—	—
建設業 (1.9%)				
ウエストホールディングス	9.3	—	—	—
積水ハウス	14	16.1	59,280	
インプロニア・ホールディングス	32.5	52.2	59,508	
食料品 (5.4%)				
森永乳業	7.2	17.3	61,017	
ライフドリンク カンパニー	17.8	61.2	112,852	
味の素	10.7	10.5	62,086	
東洋水産	6.4	10.3	93,472	
繊維製品 (-%)				
東レ	27.5	—	—	—
パルプ・紙 (-%)				
日本製紙	47.5	—	—	—
化学 (5.8%)				
大阪ソーダ	11.7	35.8	58,568	
東京応化工業	2.4	—	—	—
三菱ケミカルグループ	—	109	90,666	
U B E	—	35.3	88,761	
a r t i e n c e	—	16.2	59,130	
富士フィルムホールディングス	4.8	16.3	60,684	
医薬品 (2.3%)				
エーザイ	7.3	—	—	—
第一三共	33.7	27.9	139,862	
石油・石炭製品 (0.9%)				
コスモエネルギー・ホールディングス	9.5	7.7	58,289	
鉄鋼 (2.0%)				
日本製鉄	27.9	39.5	121,699	
非鉄金属 (3.0%)				
三菱マテリアル	34.1	—	—	—
S W C C	—	34.9	186,366	
機械 (5.2%)				
アマダ	40.8	42	63,441	

銘柄	期首(前期末)	当期末		
		株数	株数	評価額
オプトラン		千株	千株	千円
マースグループホールディングス	17.1	—	—	—
ホシザキ	23.3	28.2	88,548	
P I L L A R	8.2	21.1	106,407	
電気機器 (21.2%)				
日立製作所	10.7	14.2	61,202	
J V C ケンウッド	14.7	86.3	357,886	
ジーエス・ユアサ コーポレーション	—	74.4	86,304	
富士通	24.6	33.7	92,506	
ルネサスエレクトロニクス	3.5	59.4	177,012	
ソニーグループ	46	87.6	194,559	
アドバンテスト	15.9	22.7	62,425	
太陽誘電	16.8	13	111,735	
村田製作所	17	—	—	—
東京エレクトロン	23.1	32.2	88,646	
輸送用機器 (8.3%)				
東海理化電機製作所	—	5.1	122,451	
川崎重工業	22.6	—	—	—
いすゞ自動車	9	30.4	179,755	
トヨタ自動車	38.4	97.4	264,100	
マツダ	39.6	—	—	—
スズキ	—	40	61,640	
精密機器 (-%)				
ニコン	54	—	—	—
その他製品 (1.3%)				
T O P P A N ホールディングス	15	17.2	77,486	
陸運業 (2.3%)				
京成電鉄	11.1	23.7	92,904	
丸全昭和運輸	5.4	8.2	47,970	
センコーホールディングス	19.5	—	—	—
海運業 (1.0%)				
日本郵船	—	11.6	59,252	
倉庫・輸送関連業 (1.0%)				
三菱倉庫	10.4	58	61,248	

銘柄	期首(前期末)	当期末		銘柄	期首(前期末)	当期末	
		株数	評価額			株数	評価額
	千株	千株	千円		千株	千株	千円
情報・通信業 (5.9%)							
日鉄ソリューションズ	4.8	—	—	S B I ホールディングス	12.8	—	—
オービックビジネスコンサルタント	10.2	14.7	101,635	保険業 (3.5%)			
エイベックス	14.8	—	—	第一生命ホールディングス	19.5	19.7	76,042
日本電信電話	633	—	—	東京海上ホールディングス	33.3	24.3	135,375
カブコン	11.1	51.2	160,819	その他金融業 (1.0%)			
ソフトバンクグループ	9.6	10.2	97,338	オリックス	18.4	18.5	60,513
卸売業 (8.0%)							
伊藤忠商事	11.3	—	—	不動産業 (2.7%)			
丸紅	31.9	—	—	野村不動産ホールディングス	16.3	11.8	45,406
兼松	—	26	60,554	三菱地所	—	52	119,886
三井物産	—	57.7	184,293	カチタス	9.7	—	—
三菱商事	17.4	85.6	243,746	サービス業 (5.0%)			
小売業 (4.2%)							
エービーシー・マート	25.5	29.6	88,637	セブテニ・ホールディングス	49	—	—
アダストリア	16.4	—	—	オリエンタルランド	12.8	24.9	91,059
FOOD & LIFE COMPANIE	44.3	55.4	165,895	サイバーエージェント	25.7	119.8	124,472
銀行業 (8.1%)							
三菱UFJフィナンシャル・グループ	65.5	209.6	341,438	楽天グループ	—	98.9	91,255
りそなホールディングス	50.8	150.3	153,606	M&Aキャピタルパートナーズ	23.6	—	—
				リクルートホールディングス	4.6	—	—
				共立メンテナンス	7.1	—	—
				合計		株数・金額	2,002 2,356 6,111,700
				銘柄数<比率>		68	54 <97.6%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2024年10月30日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 6,111,700	% 97.6
コール・ローン等、その他	151,761	2.4
投資信託財産総額	6,263,461	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年10月30日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	6,263,461,313
株式(評価額)	87,341,651
未収配当金	6,111,700,880
未収利息	64,418,270
未利回り	512
(B) 負債	4,339,048
未払金	4,339,048
(C) 純資産総額(A-B)	6,259,122,265
元本	1,007,910,477
次期繰越損益金	5,251,211,788
(D) 受益権総口数	1,007,910,477口
1万口当たり基準価額(C/D)	62,100円

<注記事項>

- ①期首元本額 802,810,640円
 期中追加設定元本額 354,900,374円
 期中一部解約元本額 149,800,537円
 また、1口当たり純資産額は、期末6,2100円です。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

国内株式セレクション（ラップ向け）	612,717,303円
三義UFJ ジャパン・アクティブ・プラス	218,896,395円
世界ソブリン債券・日本株ファンド（毎月分配型）	150,442,933円
MUAM ジャパン・アクティブ・ニュートラル（適格機関投資家限定）	12,489,906円
三義UFJ アドバンスト・バランス（安定成長型）	12,339,105円
三義UFJ アドバンスト・バランス（安定型）	1,024,835円
合計	1,007,910,477円

○損益の状況 (2023年10月31日～2024年10月30日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	118,341,421
受取利息	118,271,100
その他収益金	72,655
支払利息	436
△	2,770
(B) 有価証券売買損益	798,792,266
売買益	1,200,383,041
売買損	△ 401,590,775
(C) 当期損益金(A+B)	917,133,687
(D) 前期繰越損益金	3,266,595,179
(E) 追加信託差損益金	1,815,922,753
(F) 解約差損益金	△ 748,439,831
(G) 計(C+D+E+F)	5,251,211,788
次期繰越損益金(G)	5,251,211,788

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした仮額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約仮額を差し引いた差額分をいいます。

[お知らせ]

ベンチマークについて「配当込み指数」とすることを明示、併せて指標名称の記載整備を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。

旧指標：東証株価指数（TOPIX）

新指標：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

(2024年1月31日)